

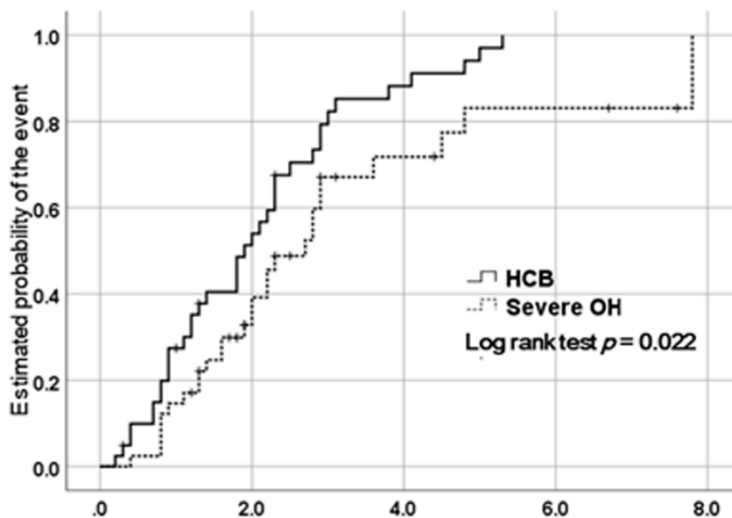
MSA-Cにおいて“Hot cross bun” signは起立性低血圧よりも早期に出現する

研究分担者：桑原聡（千葉大学大学院医学研究院 脳神経内科学）

表1 “Hot cross bun” sign (HCB)と起立性低血圧

| | 発症2年以内 | 全体 |
|-----|---------------|---------------|
| HCB | 21/24 (87.5%) | 37/41 (90.2%) |
| OH | 15/25 (60.0%) | 23/35 (65.7%) |

図1 Kaplan-Meier curve



【目的】

- ① MSA-CにおいてHCBとOHのどちらが早期に出現するかを明らかにする
- ② MSA-CとSCA3におけるHCBの頻度・発症時期の違いを明らかにする

【成果】

1. MSA-CにおいてHCBは発症2年以内の早期でも感度が高く、OHよりも早期に出現することを明らかにした。
2. 発症3年以内に出現するgrade 2のHCBはMSA-CとMJD/SCA3の鑑別において、MSA-Cに特異的な所見である